

# 家の快適さを決める断熱材だからこそ、 「品質」と「施工」にこだわりを

住まい心地や建物の価値を大きく左右する断熱材。

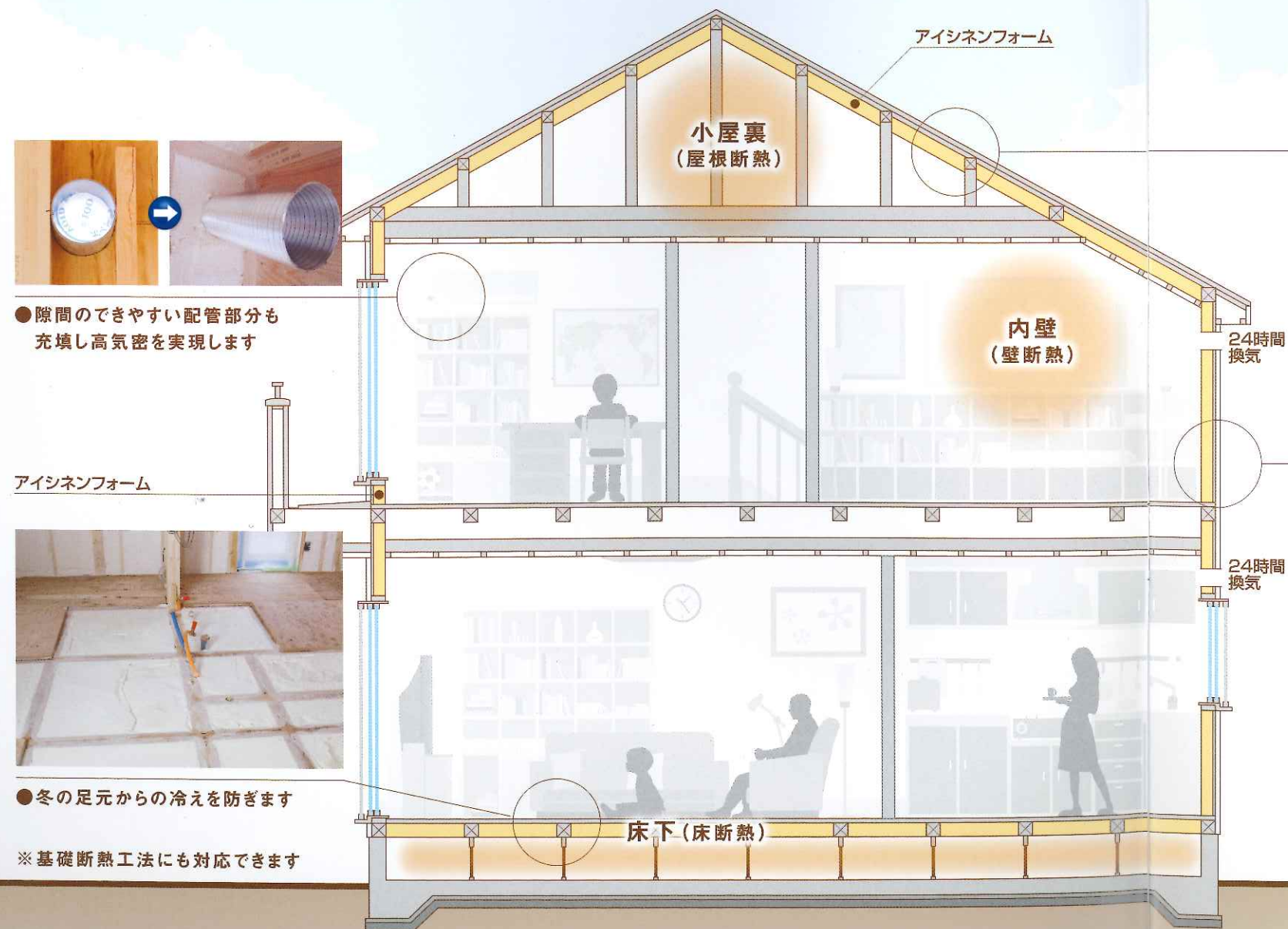
施工後は天井や壁、床下などに隠れてしまうものだけに、  
後々の取替や補修が困難です。

だからこそ、断熱材選びに妥協は禁物。

水で100倍に発泡し、空気断熱するアイシネンフォームなら、  
小さな隙間にも密に充填、抜群の気密・断熱性能を維持します。

安心の「生涯品質保証」は自信の証明。

お約束するのは、最上級の安心です——。



●隙間のできやすい配管部分も  
充填し高气密を実現します

アイシネンフォーム



●冬の足元からの冷えを防ぎます

※基礎断熱工法にも対応できます

## 高品質・高機能断熱材の代名詞、 ICYNENE (アイシネン)

アイシネン気密断熱システムは、環境先進国で知られるカナダで1980年代に開発され、今日では世界約30カ国で軽量発泡断熱材のベストセラーとなっています。

### 断熱材に求められる性能

- |           |  |
|-----------|--|
| 1. 持続性    | 空気断熱、生涯保証、耐久性                                |
| 2. 環境に優しい | 水発泡、VOCフリー                                   |
| 3. 素材適正   | 耐水性、耐湿性、透湿性<br>非吸水(毛細管現象を起こさない)<br>水蒸気を吸着しない |
| 4. エアバリア性 | 漏気や対流による熱損失を抑制<br>外部からの騒音や花粉・カビの孢子等侵入防止      |
| 5. 追随性    | 振動や木材の乾燥収縮に剥がれなく追随する                         |



●アイシネン施工前と施工後の温度の違い(小屋裏)



●壁の断熱はリフォームが困難です。ぜひ、新築時に施工を

### アイシネンは次世代省エネ基準に対応

住宅性能表示制度 最高等級「4」	次世代省エネ基準 (平成11年基準)	長期優良住宅 (フラット35s適合)	エコ住宅 (トップランナー基準相当)	住宅エコポイント 制度
◎	◎	◎	◎	◎

アイシネンは木造(在来)工法において「温熱4等級」型式認定を取得しています。  
詳細仕様については、お問い合わせください。

住宅型式性能認定書 ▶





# 家にも、人にも、環境にも 快適・安全・安心の多彩なメリット

吹きつけ後、100倍に発泡する  
アイシネンフォームは、  
柔軟で、高気密・高断熱の  
初期性能を将来にわたって維持し続ける、  
画期的な気密断熱システムです。



50%以上の  
省エネ効果

通常の  
断熱材

アイシネン

## ◎エコ&省エネ

エアコンいらずの時間が増え、  
電気代や空調設備費の削減  
に直結。気密・断熱による省エ  
ネ効果は家屋の資産価値を  
高めます。



## ◎責任施工体制

施工できるのは、高度な知識と技  
能を修得した認定技術者のみ。時  
間をかけた丁寧な施工により、最  
高の品質・性能をお約束します。



## ◎長期性能維持

アイシネンフォームは施工後も変  
形せず、吸水性は皆無、経年劣  
化しません。その自信の証明が  
「生涯品質保証」制度です。

生涯保証書



## ◎高気密高断熱

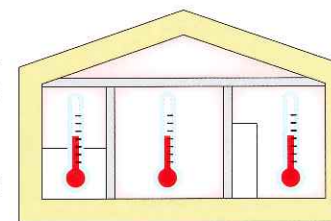
エアバリア(動かない空気による気密断熱層)が  
漏気による熱損失を防ぎ、結露やカビ発生リス  
クを極小にします。



## ◎ヒートショック対策

優れた気密断熱効果で住宅内の温度差を大  
幅に縮小。ヒートショック\*を予防します。

\*急激な温度差による健康危害。ヒートショックが原因で急性心不全  
や脳卒中を発症して亡くなる人は年間1万人以上にのぼっています。



## ◎安全・安心の素材

水だけで発泡し、シックハウス症候群などの原因  
となる化学物質を一切含まない「VOCフリー」製  
品。環境や健康に対する、数多くの安全性の認  
証、推奨実績を誇ります。

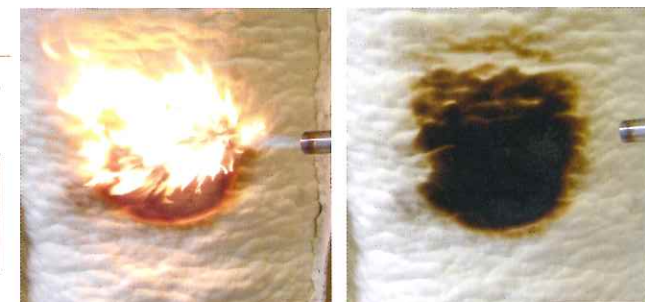


## ◎自己消火性

火災にあっても燃焼せず、炭化する  
のみで、火種になることはありません。

防火認定*	木造枠組工法45分準耐火 木造枠組工法30分防火 木造軸組工法45分準耐火 木造軸組工法30分防火
-------	--

\*それぞれサイディング仕様、軽量モルタル仕様にて取得。  
詳細は別途お問い合わせください。



## ◎面材への追随性

柔軟で、ほとんどの面材によく密着・追  
随するため、振動や木材の乾燥収縮  
にも剥離や脱落の心配がありません。



## ◎吸音・減衰効果

生活音といわれる250~2000Hzの音の約70%  
を吸音し、外部の騒音は37dB減衰します。

\*透過減衰は37dB。たとえば外の騒音が70dBだとすると、室内は  
33dBとなります。ただし他に隙間がない場合です。

